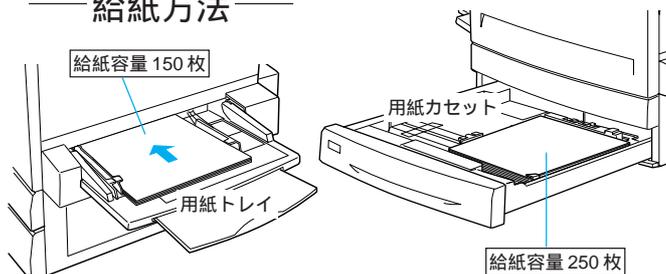


## コート紙 -EPSON 製カラーレーザープリンタ用コート紙をお使いください-

### 給紙方法



#### 使用可能コート紙

- 本機では、EPSON製カラーレーザープリンタ用コート紙のみ印刷できます。(A4:LPCCTA4 A3:LPCCTA3 A3W(ノビ):LPCCTA3W)

#### 注意事項

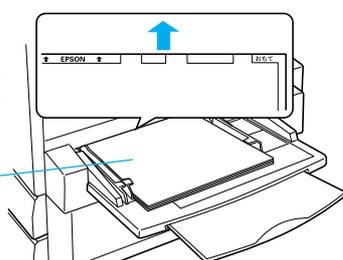
- 用紙は密閉可能な袋もしくは容器に入れ、湿気が多い場所、乾燥し過ぎた場所での保管は避けてください。
- 湿気が多い場所、乾燥し過ぎた場所での使用は避けてください。画像不良や、重送などの給紙不良を起こす場合があります。印刷に使用する分だけプリンタにセットしてください。
- 用紙は、よくさばいてからプリンタにセットしてください。
- 両面に印刷する場合は、梱包紙の開封面側(梱包紙の合わせ目のある側)を印刷面として先に印刷してください。
- 本用紙は表面に特殊な加工を施しているため、使用する温湿度条件によっては重送などの給紙不良を起こす場合があります。このような場合は、用紙トレイから1枚ずつ給紙してください。

## OHP シート -EPSON 製カラーレーザープリンタ用 OHP シートをお使いください-

### 給紙方法

必ず専用 OHP シートの目印のある箇所を、図の方向に向けてセットしてください。

給紙容量 75 枚



#### 使用可能 OHP シート

- 本機では、EPSON 製カラーレーザープリンタ用 OHP シート(型番: LPCOHP S1)のみ印刷できます。

#### 注意事項

- EPSON 製カラーレーザープリンタ用 OHP シート以外の OHP シートがセットされた場合、また EPSON 製カラーレーザープリンタ用 OHP シートの給紙方向を間違えてセットした場合は、給紙動作を強制的に停止します。
- OHP シートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。
- 印刷直後の OHP シートは熱くなりますのでご注意ください。

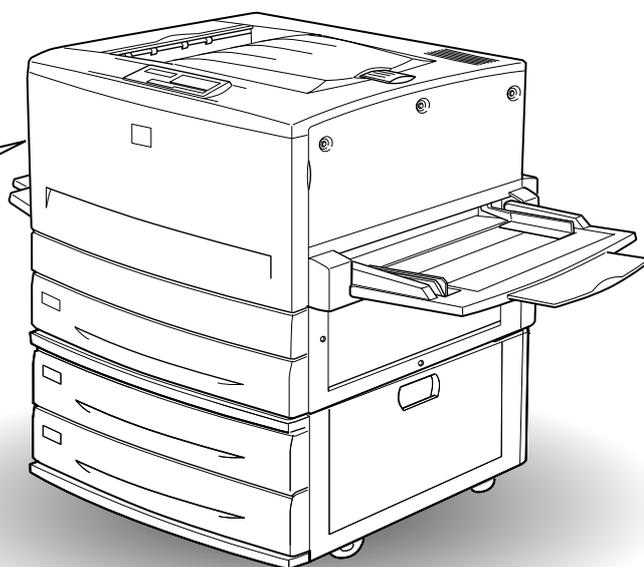
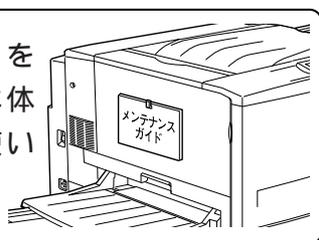
© セイコーエプソン株式会社 2000

Printed in Japan 00.xx-xx

16

# LP-8500C メンテナンスガイド

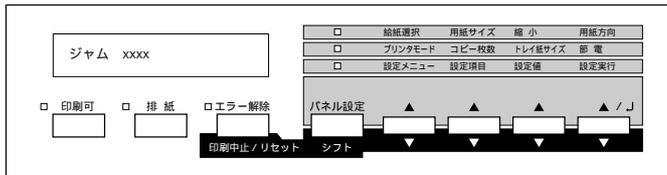
付属のフックを使用して、本体に掛けてお使いください。



イラストはオプション増設カセットユニット(2段)装着時

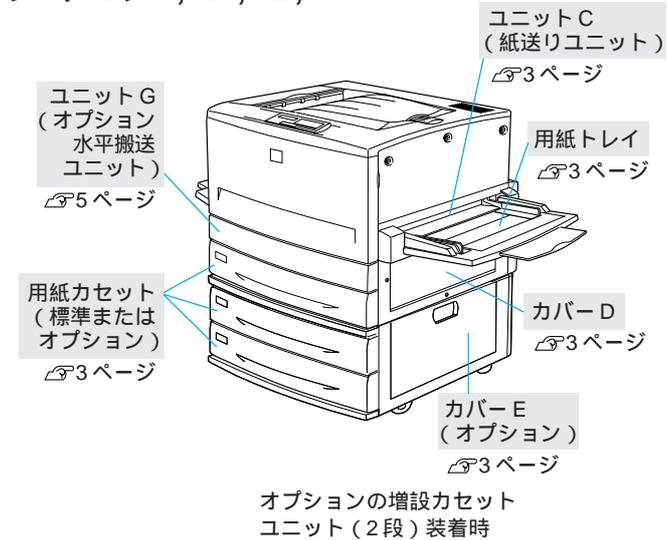
4011713-00  
F04

# 用紙が詰まったときは

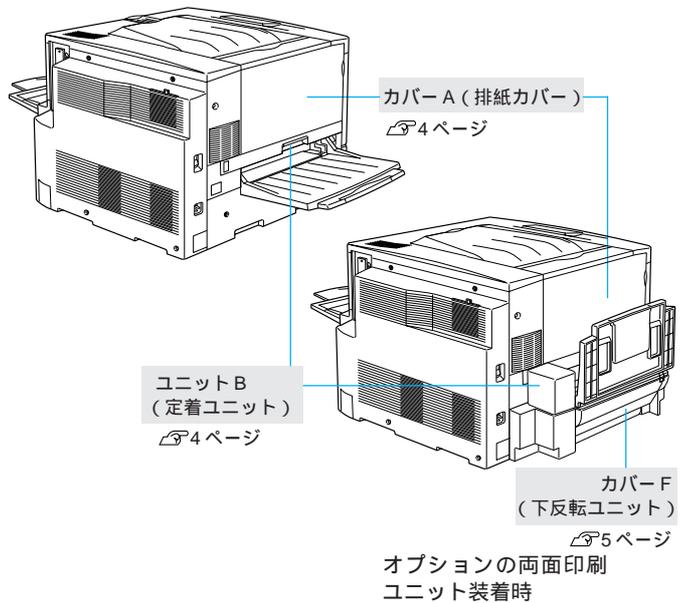


用紙が詰まると、操作パネルの液晶ディスプレイで用紙の詰まった箇所を表示します。複数の場所で用紙詰まりが発生した場合は、最大4箇所まで表示されます。

## ジャム C, D, E, G



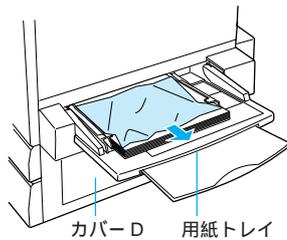
## ジャム A, B, F



2

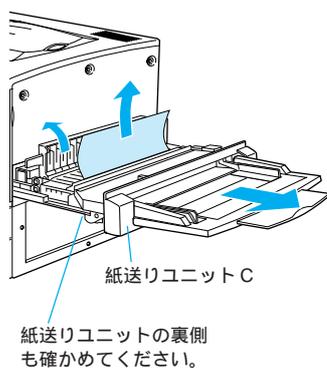
### ジャム C

- 1 用紙トレイから給紙した場合は、用紙トレイに用紙が詰まっているか確かめます。詰まっている用紙やシワが生じている用紙を取り除き、残りの用紙をセットし直します。



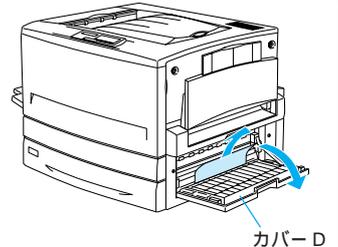
必ず、紙送りユニットCまたはカバーDを開閉します。開閉の動作を行わないとエラーが解除されません。

- 2 紙送りユニットCを引き出し、内部に用紙が詰まっているか確かめます。紙送りユニットCを引き出します。内部のカバーを開けます。ゆっくりと詰まった用紙を引き抜き、カバーを閉じて紙送りユニットCを閉じます。

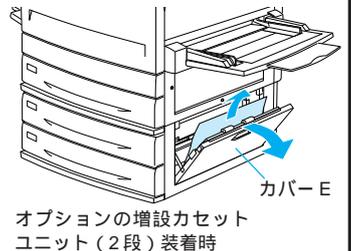


### ジャム D, E

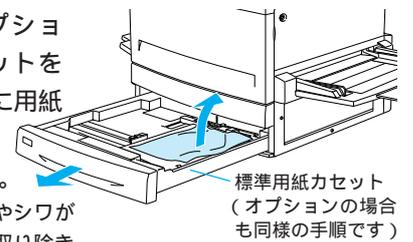
- 1 プリンタ右側のカバーDを開けて、内部に用紙が詰まっているか確かめます。詰まっている用紙をゆっくり引き抜き、カバーDを閉じます。



- 2 オプションの増設カセットユニットを装着している場合は、ユニット右側のカバーEを開けて、内部に用紙が詰まっているか確かめます。詰まっている用紙をゆっくり引き抜き、カバーEを閉じます。



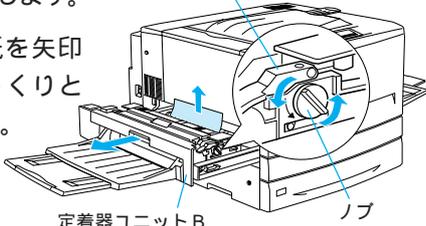
- 3 標準またはオプションの用紙カセットを引き出し、内部に用紙が詰まっているか確かめます。詰まっている用紙やシワが生じている用紙を取り除き、残りの用紙をセットし直してから用紙カセットを閉じます。



3

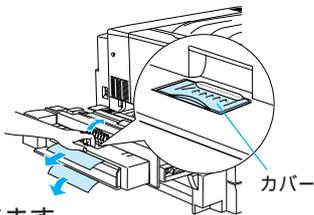
## ジャム B

- 1 プリンタ左側の定着ユニット B を引き出します。
- 2 図のノブを矢印の方向に回して、詰まった用紙を送り出します。
- 3 詰まった用紙を矢印の方向にゆっくりと引き抜きます。用紙は必ず矢印の方向から引き抜いてください。



**注意** 定着器やその周辺部分には絶対に触れないでください。高温のため、火傷の原因となることがあります。

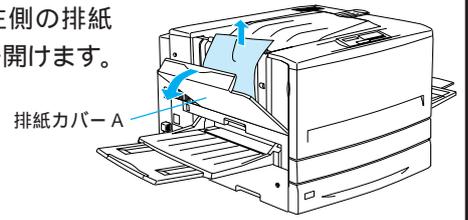
両面印刷ユニット装着時、図のカバー内に用紙が確認できても引き抜けないときは、カバーを開き、手で用紙を送り出してから引き抜いてください。



- 4 定着ユニット B を閉じます。

## ジャム A

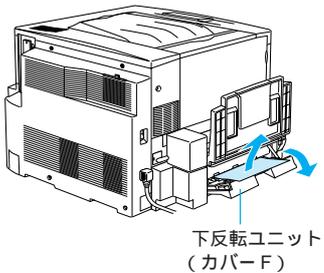
- 1 プリンタ左側の排紙カバー A を開けます。
- 2 詰まった用紙を矢印の方向にゆっくりと引き抜きます。
- 3 排紙カバー A を閉じます。



4

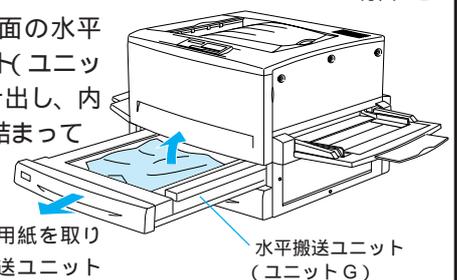
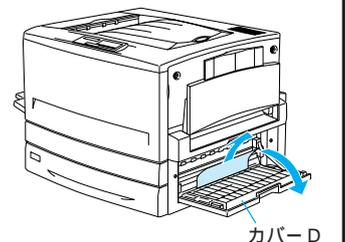
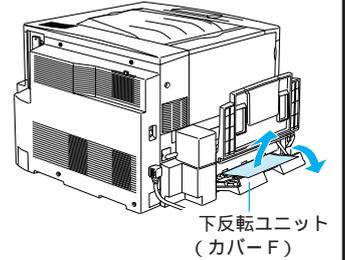
## ジャム F

- 1 プリンタ左側に装着した下反転ユニット (カバー F) を開けます。
- 2 詰まった用紙を矢印の方向にゆっくりと引き抜きます。
- 3 下反転ユニット (カバー F) を閉じます。



## ジャム F, D, G

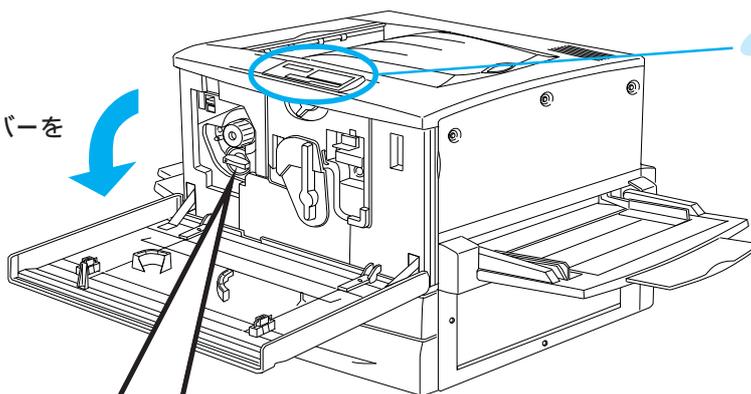
- 1 プリンタ左側に装着した下反転ユニット (カバー F) を開けて、内部に用紙が詰まっているか確かめます。詰まっている用紙を矢印の方向にゆっくり引き抜き、下反転ユニット (カバー F) を閉じます。
- 2 プリンタ右側のカバー D を開けて、内部に用紙が詰まっているか確かめます。詰まっている用紙を矢印の方向にゆっくり引き抜き、カバー D を閉じます。
- 3 プリンタ正面の水平搬送ユニット (ユニット G) を引き出し、内部に用紙が詰まっているか確かめます。詰まっている用紙を取り除き、水平搬送ユニット (ユニット G) を閉じます。



5

# ET カートリッジの交換

**2** プリンタの前カバーを開けます。



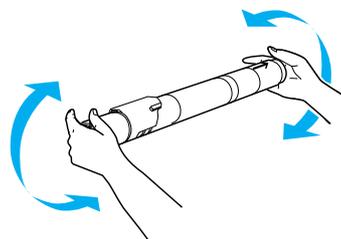
**1** 液晶ディスプレイで、交換するETカートリッジの色を確認します。



使用済のETカートリッジは、絶対に火の中に入れてください。トナーが飛び散って発火し火傷のおそれがあります。ユーザーズガイドを参照して回収にご協力ください。やむを得ずご自分で処分される場合は、ビニール袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って破棄してください。

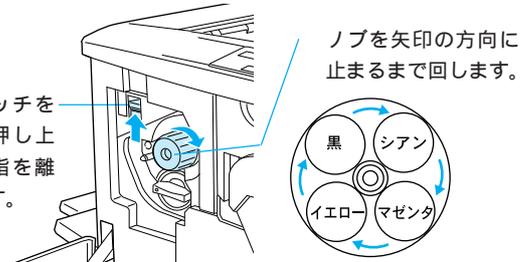
**3** 装着口のETカートリッジの色を確認します。交換する色のETカートリッジが見える場合 **5** へ、交換する色のETカートリッジが見えない場合 **4** へ

**6** 新しいETカートリッジを左右に傾けて7～8回振り、中のトナーを均一にします。



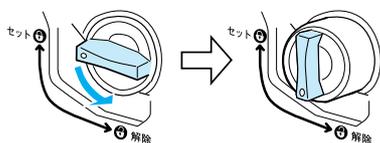
**4** 交換する色のETカートリッジを装着口へ移動します。

スイッチを上押し、指を離します。



ノブを矢印の方向に止まるまで回します。

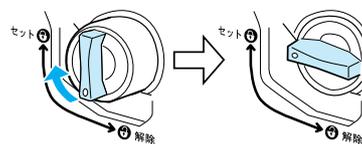
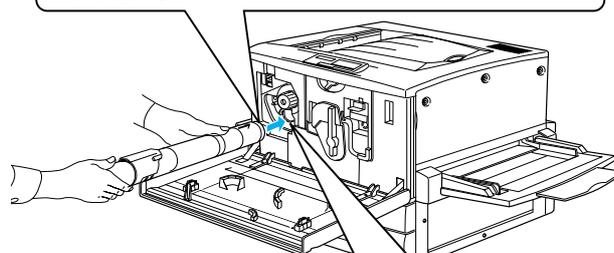
**5** 交換するETカートリッジを取り出します。



ETカートリッジのつまみを持ち、矢印の方向に止まるまで回します。

**7** ETカートリッジを取り付けます。

ETカートリッジ先端の矢印を上に向け装着口に差し込みます。



ETカートリッジのつまみを持ち、矢印の方向に回しながら完全に止まるまで押します。装着が不完全な場合、トナー供給不足やトナー漏れの原因となります。

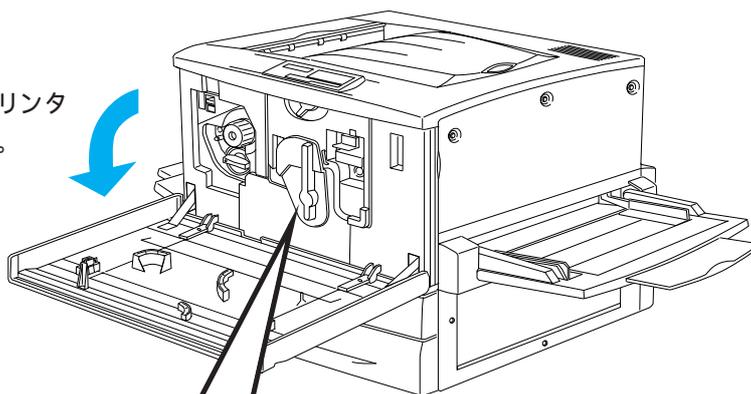
他のETカートリッジを交換する場合は、**4**～**7**を繰り返します。

**8** プリンタの前カバーを閉めて、操作パネルの液晶ディスプレイを確認します。プリンタ内部のトナー残量カウンタがリセットされます。

ETカートリッジをまっすぐ引き出します。

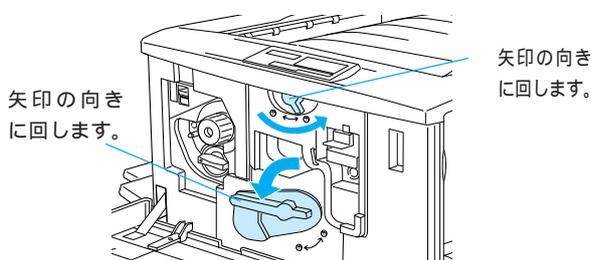
# 感光体ユニットの交換( 廃トナーボックス内蔵 )

- 1 電源をオフにして、プリンタの前カバーを開けます。

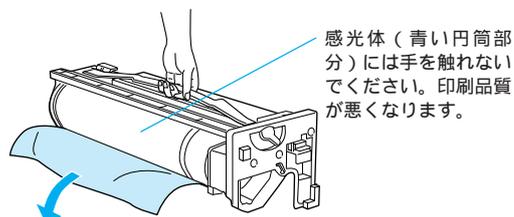


 使用済の感光体ユニットおよび廃トナーボックスは、絶対に火の中に入れてください。トナーが飛び散って発火し火傷のおそれがあります。ユーザーズガイドを参照して回収にご協力ください。やむを得ずご自分で処分される場合は、ビニール袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って破棄してください。

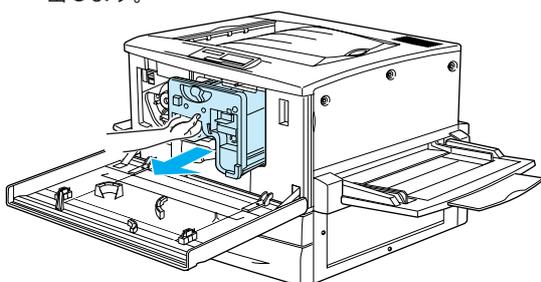
- 2 下図のレバーを矢印の向きに回します。



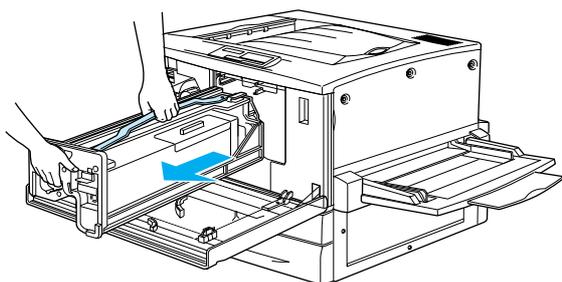
- 4 新しい感光体ユニットの保護シートをはがします。



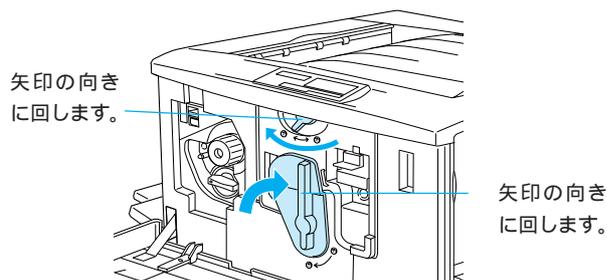
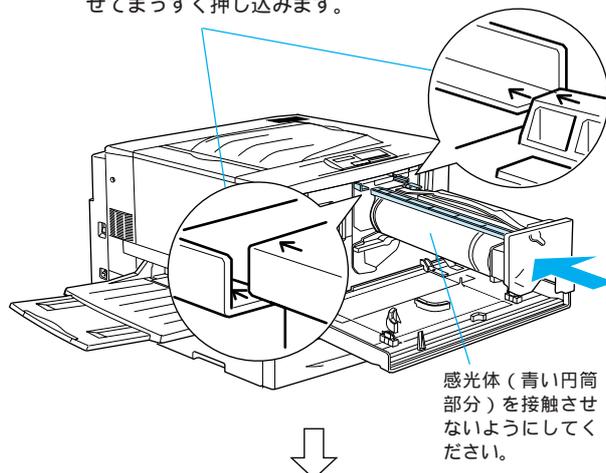
- 3 感光体ユニットを取り外します。  
感光体ユニットの取っ手を持ち、手前に 20cm ほど引き出します。



感光体ユニット上面のオレンジ色の取っ手を持ち感光体ユニットをゆっくり引き出して取り外します。



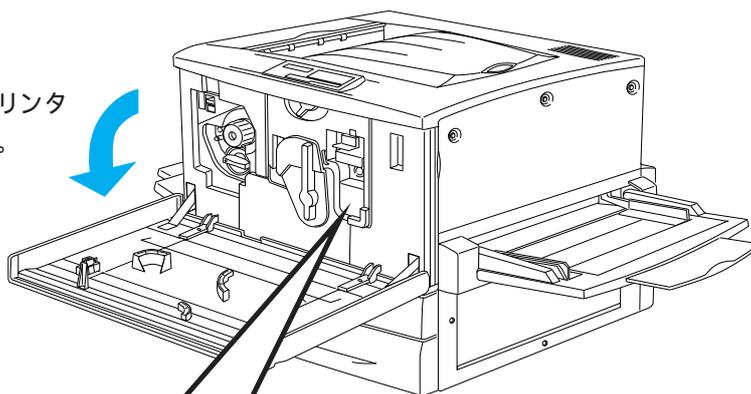
- 5 感光体ユニットを取り付けます。  
取っ手を持ち左右のガイド部をプリンタ内部のレールに合わせ、まっすぐ押し込みます。



- 6 プリンタの前カバーを閉めます。

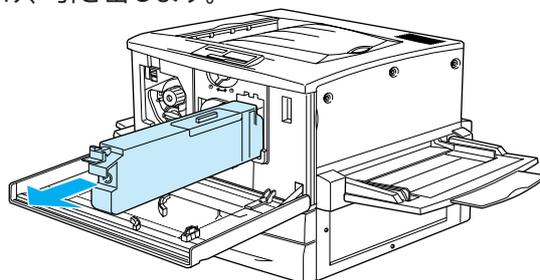
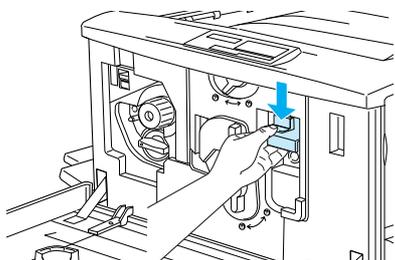
# 廃トナーボックスの交換

- 1 電源をオフにして、プリンタの前カバーを開けます。



使用済の感光体ユニットおよび廃トナーボックスは、絶対に火の中に入れてください。トナーが飛び散って発火し火傷のおそれがあります。ユーザーズガイドを参照して回収にご協力ください。やむを得ずご自分で処分される場合は、ビニール袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って破棄してください。

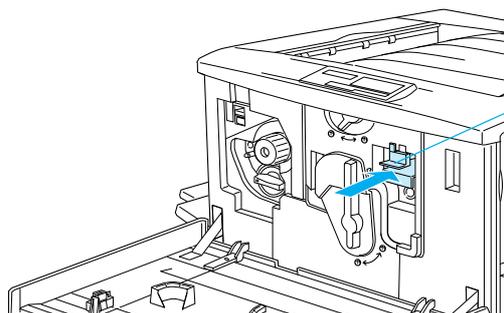
- 2 廃トナーボックスの取っ手を持ち、つまみの部分を下に押し下げ、引き出します。



10

- 3 新しい廃トナーボックスを取り出します。

- 4 新しい廃トナーボックスの取っ手を持ちプリンタに差し込みます。



取っ手の上部のつまみがカチッと音をたて、プリンタ側とかみ合うまで差し込んでください。

- 5 プリンタ本体の前カバーを閉めます。

11

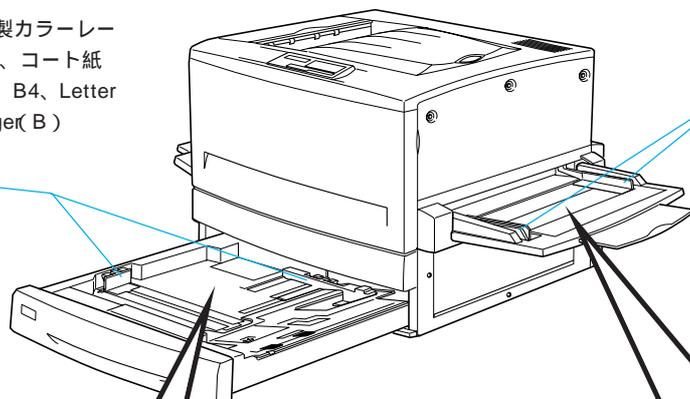
# 用紙のセット方法(普通紙)

- セットできる用紙の量など用紙についての詳細はユーザーズガイドを参照してください。
- 用紙をセットした後は、セットした用紙の種類に合わせて、操作パネルで「カセットタイプ/トレイタイプ」を設定してください。

## 用紙カセットへの用紙のセット

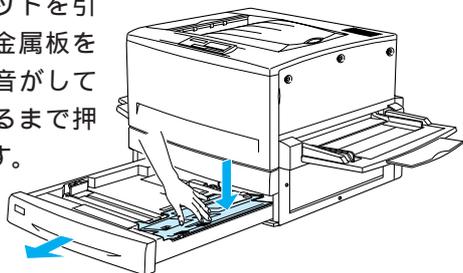
- 用紙種類: 普通紙/EPSON製カラーレーザープリンタ用上質普通紙、コート紙
- 用紙サイズ: A4、A3、B5、B4、Letter (LT)、Legal (LGL)、Ledger (B)

用紙ガイド(縦/横)は、カセット底面の目盛りに正しく合わせてください。セット位置がずれていると、プリンタが用紙サイズを正しく検知できない場合があります。

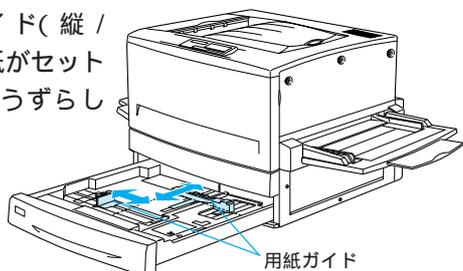


用紙ガイドは、用紙の側面に正しく合わせてください。

- 1 用紙カセットを引き出し、金属板をカチッと音がして固定されるまで押し下げます。

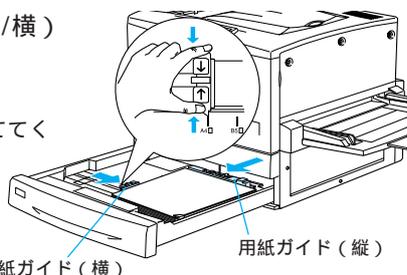


- 2 用紙ガイド(縦/横)を用紙がセットできるようにずらします。

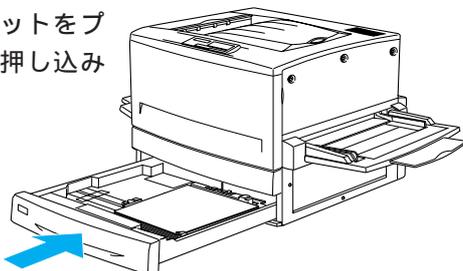


- 3 用紙をよくさばいてからセットします。用紙の四隅をそろえ、印刷面を下に向けて用紙カセットの右側のツメの下に差し込むようにセットします。

- 4 用紙ガイド(縦/横)を合わせます。用紙ガイド(縦)を用紙の側面に当ててください。用紙ガイド(横)を用紙サイズ目盛に合わせます。

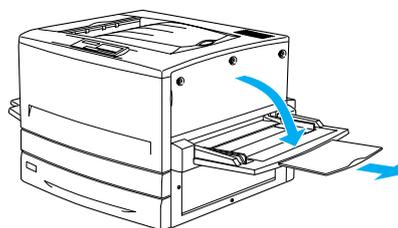


- 5 用紙カセットをプリンタに押し込みます。

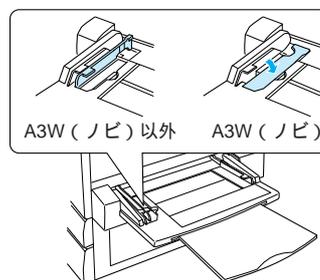


## 用紙トレイへの用紙のセット

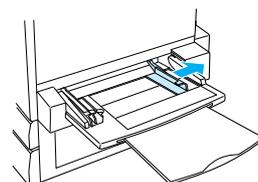
- 1 セットするサイズに応じて、延長部を引き出します。



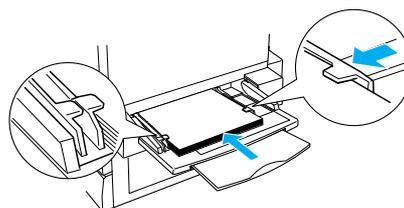
- 2 用紙ガイド(左)を確認します。  
A3W(ノビ): 用紙ガイド(左)を倒します。  
A3W(ノビ)以外: 用紙ガイド(左)を起します。



- 3 用紙ガイド(右)を用紙のサイズより広くなるようにずらします。



- 4 用紙をセットします。印刷する面を上に向け左側面を用紙ガイドに合わせ用紙トレイに差し込み、用紙ガイド(右)を用紙の幅に合わせてずらします。



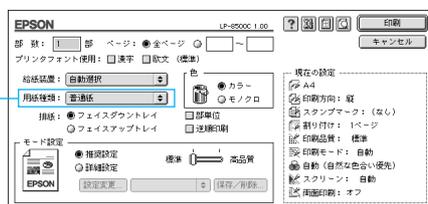
- 5 操作パネルで「トレイ紙サイズ」を設定します。

# 用紙のセット方法(特殊紙)

- ハガキ、厚紙、ラベル紙、封筒、カラーレーザープリンタ用OHPシートは、用紙トレイから給紙してください。カラーレーザープリンタ用コート紙は、用紙セットからも給紙できます。
- 特殊紙の両面に印刷する場合は、一度印刷した後、再度給紙装置にセットし直してください(オプションの両面印刷ユニットは使用できません)。ただし、[用紙種類]を[指定しない]に設定すれば、オプションの両面印刷ユニットを使用してコート紙(A4、A3サイズ)に自動両面印刷ができます。
- 用紙トレイに用紙をセットした後は、操作パネルで[トレイ紙サイズ]を設定してください。
- 詳細につきましては、ユーザズガイドを参照してください。
- OHPシート、厚紙、ラベルに印刷する場合は、必ず[用紙種類]のリストボックスから印刷する用紙を選択してください。

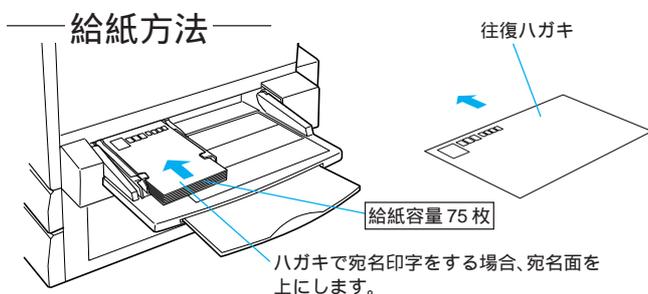


使用する用紙の種類を選択します



## ハガキ

### 給紙方法



### 使用できないハガキ

以下のハガキは使用しないでください。故障や印刷不良の原因になります。

- 私製ハガキ
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ
- 絵ハガキなどの厚いハガキ
- 他のプリンタや複写機で一度印刷したハガキ

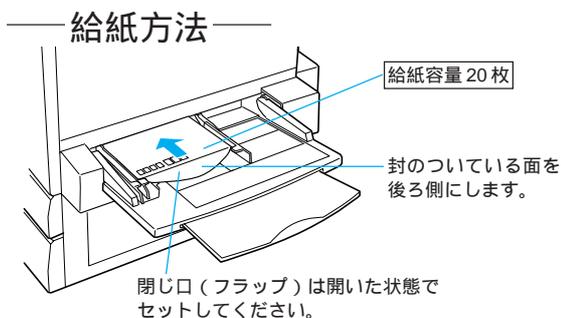
### 注意事項

- 往復ハガキは用紙中央に折り目がないものを使用してください。
- 使用できるハガキは通常の官製ハガキです。

14

## 封筒

### 給紙方法



### 使用できない封筒

以下の封筒は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。特に糊付け加工が施されている封筒は致命的な故障の原因になる場合がありますので絶対に使用しないでください。

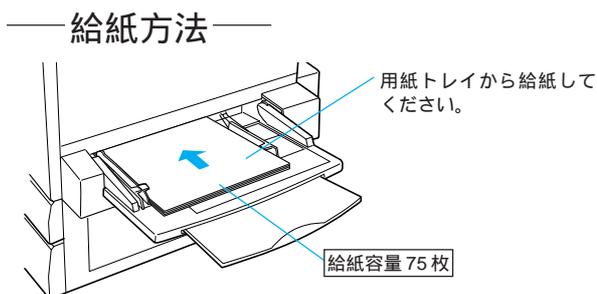
- 封の部分に糊付け加工が施されている封筒
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒
- リボン、フックなどが付いている封筒
- 他のプリンタや複写機で一度印刷した封筒
- 二重封筒
- 高温(約150度)で変質する可能性のあるインクで印刷されている封筒

### 注意事項

- 封筒のサイズは、洋形0号・4号・6号の3つです。

## 厚紙 / ラベル紙

### 給紙方法



### 厚紙セット時の注意事項

- 220g/m<sup>2</sup>以下のものを使用してください。

### ラベル紙セット時の注意事項

- レーザープリンタ用またはコピー機用を使用してください。
- 台紙全体がラベルでおおわれているものを使用してください。

15